

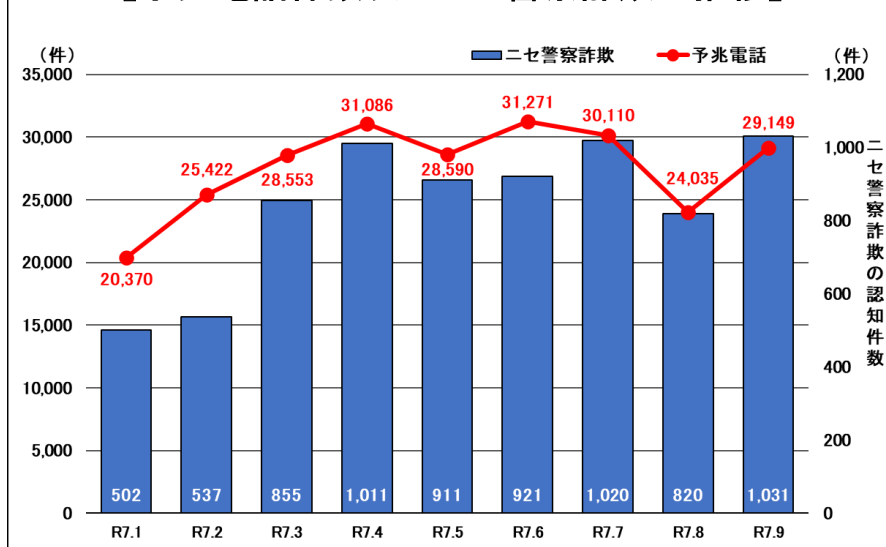
# 最近の二セ警察詐欺の特徴について(令和7年9月末時点)

## ○ 被害に遭わないためには電話対策が有効！！

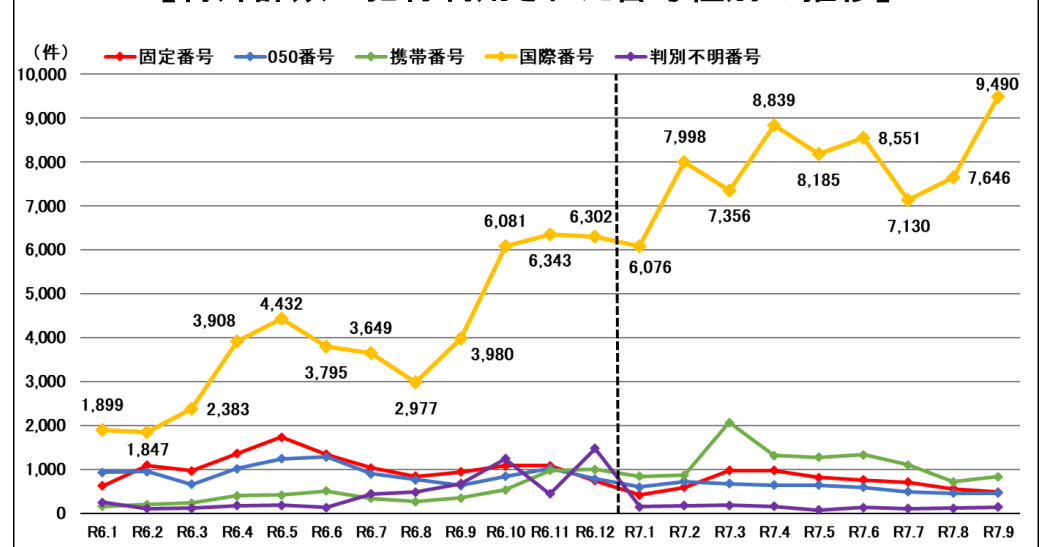
- 予兆電話件数が29,149件(前年同月比+11,417件、+64.4%)と前年から大幅増加
- 国際電話番号数が9,490件(前年同月比+5,510件、+138.4%)と急増
- 当初接触ツールのほとんどが電話、そのうち携帯電話への架電が約7割(携帯電話67.9%、固定電話31.2%)



【予兆電話件数及び二セ警察詐欺の推移】



【特殊詐欺に犯行利用された番号種別の推移】



※「予兆電話」 警察が把握した、電話の相手方に対して、住所や氏名、資産、利用金融機関等を探るなどの特殊詐欺が疑われる電話  
 ※「国際電話番号」 「特殊詐欺に犯行利用された電話番号数」として、都道府県から警察庁に報告された電話番号数を集計(未遂・相談事案を含む。) 都道府県から報告された電話番号が重複する場合、1件として計上。ただし、月をまたいで同一番号の報告があった場合は、各月1件として計上

## だまされないため対策

- **携帯電話**は、**国際電話の着信規制が可能なアプリ**の利用をお願いします。
- **固定電話**は、**国際電話の発着信**を無償で**休止**できる**国際電話不取扱受付センター**に申込みをお願いします。国際電話不取扱受付センターへ電話やウェブ(国際電話利用契約の利用休止申請 <https://www.kokusai-teishi.com>)から申し込むことができます。また、最寄りの警察署で申請書類を受領できます。

## 「みんなでとめよう!!国際電話詐欺 #みんとめ」

→特殊詐欺等の被害防止に有効であることを広く社会に呼び掛け、社会全体の機運を醸成する活動

詳しくは「みんとめ」で検索

警察庁・SOS47  
特殊詐欺対策  
ページ

